

調布市消防団広報誌

CVFB CHOFU CITY VOLUNTEER FIRE BRIGADE

令和6年(2024年)1月8日
通刊第15号



第15号

発行/調布市消防団事務局 東京都調布市小島町2-33-1 文化会館たづくり西館3階 総合防災安全課内 TEL 042-481-7348

CONTENTS

- 消防団の活動内容 ————— P2
- 消防団長の挨拶 ————— P2
- 実は私も消防団員 ————— P3
- 消防団員募集要件・処遇 ————— P3
- 東京都消防操法大会・北多摩地区消防大会 — P4
- 各種広報 ————— P4



地域防災力の向上。
消防団員を募集しています!

地域・社会に貢献する調布市消防団の主な活動

消防団員はそれぞれに自分の仕事を持ちながら、火災・災害などの発生時には、現場に出動し、消防署と連携・協力し、消防活動を行うなど、市民の皆さんの生命と財産を守るために活動しています。



消防活動

火災や災害時は、指令により分団詰所に参集し、現場へ急行します。本部と各分団が臨機応変に消防活動を行います。
※写真は「消防活動」を想定した訓練の様子



訓練・点検

規律訓練、基本操法訓練、消防演習、文化財防火演習等や資機材の点検など、いざという時のために備えて様々な訓練を実施しています。



警戒活動

火災・災害などの発生時はもとより、火災や災害を未然に防ぐための警戒活動を行っています。
3月「春の火災予防運動警戒」、11月「秋の火災予防運動警戒」、12月「歳末消防特別警戒」



結びに、市民の皆様におかれましては、調布市消防団へのより一層の御理解と御協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。平素にも、皆様の今年一年が、より佳き年になることを心より御祈念いたしまして、団長就任のご挨拶並びに新年のご挨拶とさせていただきます。

災害をなくすことはできませんが、我々消防団は、近年激甚化する災害に対し、市民の皆様の安全・安心のため、日々、消防・防災に関する知識や技術の研鑽を図るとともに、地震や風水害といった大規模災害発生時においても迅速かつ的確に対応できるよう取り組んで参ります。関係機関の皆様には、より一層の連携強化に御協力を賜りながら、我々は、地域・社会に貢献する消防団たるべく邁進する所存です。

織の長に就任し、大変身の引き締まる思いであります。昨年5月から「5類感染症」に移行し、これまで中止や縮小せざるを得なかった各種訓練や諸活動について、新しい生活様式とともに変更を加えながら実施し、5月の東京消防庁第八消防方面・調布市合同総合水防訓練に始まり、4年ぶりの開催となった9月の調布花火において警戒活動を行いました。また、10月は第51回東京都消防操法大会への出場や17市で構成する北多摩地区消防団連絡協議会の北多摩地区消防大会を調布市が大会会場市として担い、17市の消防団の連携強化・団員の士気高揚を図りました。17市の消防ポンプ車が市内をパレードし、数多くの地域住民からの応援をいただき、あらためて地域に密着した消防団の役割を深く実感いたしました。さらに11月には家族の防災をテーマに開催された総合防災訓練・防災フェアにて市民の方々に直に消防団活動をPRする機会を得て、市民の皆様に対しても防火防災の意識を高めていただくことができました。折しも昨年は1923年(大正12年)に発生した関東大震災から100年の節目を迎えました。日本はその後100年、1995年の阪神・淡路大震災や2011年の東日本大震災をはじめ、数々の地震災害に見舞われてきました。災害をなくすことはできませんが、我々消防団は、近年激甚化する災害に対し、市民の皆様の安全・安心のため、日々、消防・防災に関する知識や技術の研鑽を図るとともに、地震や風水害といった大規模災害発生時においても迅速かつ的確に対応できるよう取り組んで参ります。関係機関の皆様には、より一層の連携強化に御協力を賜りながら、我々は、地域・社会に貢献する消防団たるべく邁進する所存です。

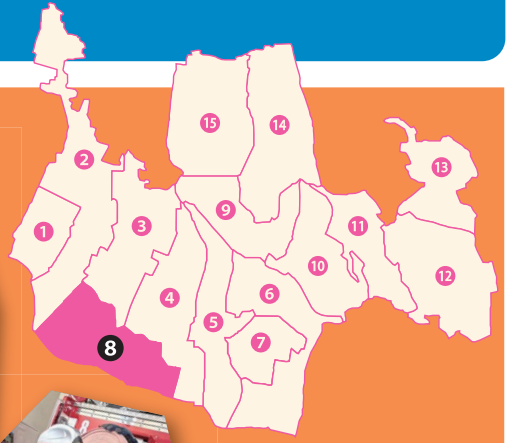


調布市消防団長
熊澤兼夫

新年おめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。平素より調布市消防団の諸活動に御理解と御協力をいただき心より感謝申し上げます。令和5年4月1日に調布市消防団第十七代団長を拝命いたしました熊澤兼夫でございます。火災や地震のほか、風水害等の自然災害にも出動し、消防団の任務がますます重要になりつつある今日、調布市の消防・防災の一翼を担う組織の長に就任し、大変身の引き締まる思いであります。

実は私も消防団員 第8分団インタビュー

多摩川や小島町1丁目の一部を担当地域としている第8分団員に取材しました。



新井田 副分団長 (40歳)

消防団に入団したきっかけを教えてください

夏祭り、花火大会、秋祭り。幼少の頃から地元のイベントには必ず消防団の姿がありました。そんな街に生まれて40年。僕が消防団に入団するのは自然な流れだったのかもしれませんが。そんな僕も入団20年が経ち副分団長になりました。時代も変わり災害も変化していく中、地域の皆様が安心して暮らせるよう日々、消防団活動をしています。幼少の頃、抱いた憧れの気持ちを今の子どもたちにも伝えていけるように…



点検!!



普段どのような仕事をしていますか

普段は市内のデイサービスで働いています。当時、第8分団に所属していた同僚に誘われて2015年度初めに入団、現在9年目です。他市在住のため、火災出場には間に合わず活動に参加出来ないのが殆どなので主に地域活動、各種訓練、行事、器具点検などに参加しています。居住地は違いますが、地域の防災活動に何か貢献出来ればと考えています。



遠藤 部長 (59歳)



安全!!



寺阪 団員 (41歳)

消防団に入団したきっかけを教えてください

知り合いに誘われ消防団に入りました。入ってみるとそれまで知らなかった事の多さに驚きました。消火栓などは入団しないと触れなかったと思います。まだやった事のない作業や自信のない作業がいくつもありますので、これからも精進しようと思います。

一緒に活動してくれる消防団員を募集しています。

消防団員の入団要件・処遇等

入団対象者、年齢

- 調布市に居住している方、又は市内に勤務、通学している方
- 健康な18歳以上の方

処 遇

- 消防団として活動いただいた内容に応じて報酬が支給されます
- 退職時には退職報償金が支給されます。(在団5年以上)
- 消防団活動に際して負傷等をした場合は、その損害を補償します
- 消防団活動における功績・功労に対する表彰制度があります

■ 問い合わせ先 調布市消防団事務局 (調布市総務部総合防災安全課内) ☎ 042-481-7348

今年度の表彰者

令和5年11月17日に第8分団の進藤分団長と第10分団の田中分団長が東京都消防褒賞を受賞しました。
長年の御功労に対する消防褒賞おめでとうございます。



令和6年の主な予定

1月14日	出初式
1月26日	文化財防火演習
3月1日	機械器具特別点検
3月1日～7日	春の火災予防運動・警戒
4月1日	消防団任命式
4月	機関員訓練・規律訓練
5月	総合水防訓練
10月	総合防災訓練
11月9日～15日	秋の火災予防運動・警戒
12月26日～31日	歳末消防特別警戒

ほか、地域の防災訓練や催事等にも参加しています。
(予定は変更される場合があります。各行事の詳細は消防団事務局までお問い合わせください。)

東京都消防操法大会

令和5年10月14日、第6分団が東京都消防操法大会に出場しました。
訓練の成果を発揮し、大変立派な演技を披露することができました。



北多摩地区消防大会

令和5年10月9日、調布市が会場市を担い、北多摩地区17市の消防団により、今年で64回目となる北多摩地区消防大会が実施されました。当日は、雨天のため、式典を屋内会場で関係者のみで執り行い、各市消防団の皆様の活躍について表彰が行われました。また、17市の消防ポンプ車による市内パレードや味の素スタジアムコンコースでははたらくるまの展示は、予定通り屋外にて実施され、多くの皆様が御来場されました。



緊急時にも役に立つ
東京消防庁公式アプリ

コンテンツがいっぱい!!

- 救急サポート
- ミニゲーム
- FAQ
- 緊急連絡
- 消防イベント情報
- スタンプラリー
- 消防マップ

東京消防庁公式アプリ 無料

ダウンロードはコチラ! [東京消防庁公式アプリ](#)

登録されたパソコンや携帯電話に下記の情報が配信されます。

防災・安全情報メールに登録を!

- 市からのお知らせ
- 気象情報
- 地震情報
- 災害情報
- 防犯情報

登録方法
下記アドレスまたは右のQRコードに空メールを送信して下さい。

c-bousai@sg-m.jp

問い合わせ：調布市総合防災安全課 ☎042-481-7346

